

貸出施設としてドームシアターをご利用になる方へ

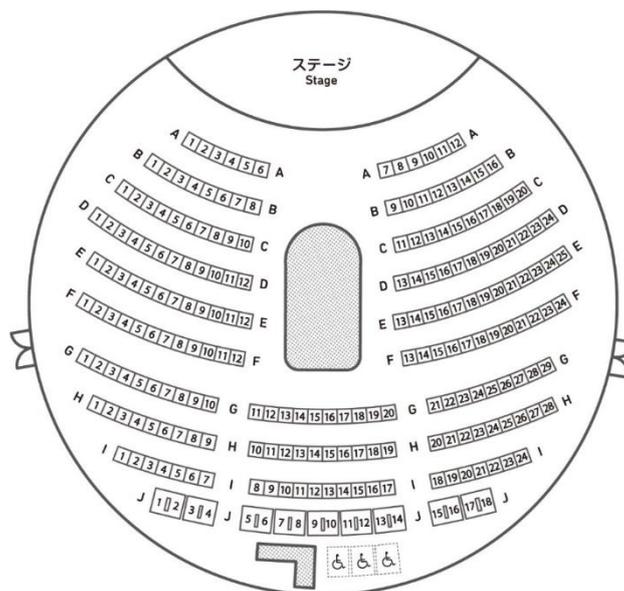
施設を快適にご利用いただくため、本書を必ずお読みください。利用団体の責任者、及び当科学館をご利用いただく団体メンバーの方全員に、必ず周知いただくようお願いいたします。

ドームシアターでは科学館の基幹業務として、学習投映、幼保投映、一般投映、スペシャル投映を行っている施設です。科学館として使用しない時間帯については、市民や地元団体等による多目的な利用が可能となるよう、ドームシアター(プラネタリウム)の貸出管理を行っています。利用については科学館業務に影響がない範囲での貸し出しになります。各項目の利用について必ずご一読ください。

1. ドームシアターについて

福岡市科学館のドームシアター(プラネタリウム)は、直径 25m、座席数 220 席(ペアシート含む)と、一人ひとりの間隔も広く、ゆったりとご観覧いただくことができます。また車椅子スペースのご用意もありますので、どなたでもご安心してご利用いただけます。

<座席表>



- ・J 列はペアシート、それ以外の列は全てリクライニングシートです。
- ・中央の投映機の後ろ・周りは、比較的ステージが見えづらい座席です。
- ・会場内での飲食はできません。必ず参加者にご周知をお願いします。
- ・ドームシアターでは少しの明かりでも星や映像を見えづらくなります。そのため参加者による会場内の電子機器の利用を禁止することをお勧めしています。
- ・館内指定の飲食場所、お手洗いの場所、緊急時の避難経路は事前ご確認いただき、必要に応じて参加者にご案内ください。

2. ドームシアターの貸出設備利用について

各設備について使用希望の場合は以下詳細をご確認の上、事前に施設担当者へご相談ください。設備を利用した複数の演出を希望される場合、もしくは演出のタイミングなど細かい希望がある場合、利用団体側で演出の担当者(各設備の操作担当者等)を立てていただく必要があります。

<光学式・デジタル式投映機>

ドームシアターでは光学式投映機やデジタル式投映機を使って、全天周に星やデジタル映像を映し出すことができます。利用可能なラインナップは表1をご覧ください。表にあるラインナップは、会場の下見の際に事前にご確認いただき、予めご指定ください。なお、光学式・デジタル式投映機の操作は施設担当者が行います。利用者が操作することは原則できません。

全天周映像とは、ドームスクリーン全体を覆う映像のことを指します。

表1 光学式・デジタル式投映機の利用 ラインナップ一覧

投映機	内容	利用条件・備考
光学式	① 星空	時間・場所の指定が必要です。ただし基本的には1イベントにつき、1つの指定までとさせていただきます。
	② ①で指定した星空を運動させること	日周運動、方位運動、緯度運動が可能です。ただし細かい指定は難しい場合があります。事前にご相談ください。
デジタル式	③ 星座絵・星座線・星座名	基本的には①の星空と合わせて使用します。投映できる星座は各季節の代表的な星座などをご用意しています。希望の演出により、利用団体側での演出担当者を立てていただく必要がありますので、事前にご相談ください。
	④ ショートピース5種	ドーム全天映像です。 内容は実際に下見の際にご確認ください。

※投映機は、特に音楽や語りなど他の演出とのタイミングを合わせることが困難な機械です。予めご了承ください。

※利用団体による持ち込みの映像を全天周で投映することはできません。

※科学館業務で投映している既存の番組の投映はできません。

<映像設備(プラスワンプロジェクター・ステージ用モニターカメラ)>

ドームシアターでは補助映像設備として、プラスワンプロジェクターとステージ用モニターカメラを用意しています。これによりステージ上の様子や利用団体でご用意いただいた映像を、ステージ真上スクリーンにフル HD(1920×1080)の映像として投映することができます。

利用方法 1)ステージ用モニターカメラでステージの様子を投映する

※本番中のアングルの変更はできません。変更したい場合、また、演出のタイミングなど細かい希望がある場合は利用団体側で担当者を立てていただく必要があります。

利用方法 2)利用団体で用意したデータを投映する

下記の通り、使用の上で必要なものをご確認ください。

・HDMI ケーブルに対応しているパソコン

※パソコンの貸し出しはありません。利用団体でご用意ください。

※機器との相性で Mac のパソコンは推奨していません。

※必ず事前に、本番でご使用いただくパソコンでの動作確認を行ってください。

・投映したいデータ(パワーポイントデータ推奨)

持ち込みのパソコンの画面をそのまま共有するため、予めフル HD(1920×1080)のパワーポイントを作成していただくことをお勧めしています。画像や映像など、投映したいデータを演出に合わせてご作成ください。

※科学館運営で投映している既存のデータの投映はできません。

・当日持ち込みのパソコンを操作する人員

※お持ち込みのパソコンを施設担当者が操作することはできません。

※利用方法 1)2) の同時利用はできません。

<音響設備>

ドームシアターでは各種音響設備を用意しています。基本的には利用団体側で音響業者または担当者を立てていただくことで利用が可能です。

スピーカーはスクリーン裏に設置されており、ステージマイクとの間でハウリングが起きやすい環境です。大音量ライブの開催には向いていません。なお、音楽ライブイベントを開催の場合は利用団体側での音響業者手配をお勧めしています。

【音響設備名】

- ・ステージ用音響ミキサー
- ・ステージ用モニタースピーカー
- ・CD プレイヤー
- ・メモリーオーディオプレイヤー
- ・ワイヤレスハンドマイク
- ・コンデンサーマイク
- ・ダイナミックマイク

状態により使用できない場合もありますので、希望される場合は必ず打ち合わせ時にご相談ください。

【音響設備 施設担当者で操作可能なもの】

- ・マイクから出る音(マイク2本まで・ミキサーを通したエフェクト効果を使用しない場合に限る)
- ・CD プレイヤーの利用(開演前のBGM など)

これ以上の音響演出を希望されている場合は、利用団体側で音響業者もしくは担当者を立てていただく必要があります。

<照明設備>

ドームシアターでは各種照明設備を用意しています。基本的には利用団体側で照明業者または担当者を立てていただくことで利用が可能です。なお、明るい光はドームシアターに投映する星や映像を見えづらくします。会場下見の際にどの程度の明るさが星空・映像に影響するかご確認ください。ステージ上の手元明かりが別途必要な場合は利用団体でご用意ください。

【照明設備名】

- ・照明用ミキサー
- ・スポットライト
- ・ステージ照明
- ・コンセント

状態により使用できない場合もありますので、希望される場合は必ず打ち合わせ時にご相談ください。

【照明設備 施設担当で操作可能なもの】

- ・ステージ照明を利用して白色ライトで照らす(館指定の明るさ2種類から)
- ・ドームシアター全天をライトで照らす(館指定の入退場用カラーのみ)
- ・ドームシアター全天をRGBカラーライトで染める(簡単な操作の場合)

これ以上の照明演出を希望されている場合は、利用団体側で照明業者もしくは担当者を立てていただく必要があります。

3. ドームシアターで必要なその他持ち込み機材について

下記必要な場合は、利用団体側でご用意ください。

・ステージ手元明かり、譜面灯

ステージ上で明かりが必要な場合にご用意ください。星空の演出を邪魔しないよう、赤色ライトをお勧めしています。会場下見の際にどの程度の明るさが星空・映像に影響するかご確認ください。

・場内案内用のライト

当日参加者の途中入退場に対応する場合は、参加者の安全確保のためご案内用ライトをご用意ください。会場下見の際にどの程度の明るさが星空・映像に影響するかご確認ください。

・掲示物

告知物の掲示を希望する場合は、そのまま掲示できる状態でお持ち込みください。事前の許可なく、科学館設備に直接貼り付けないでください。

・その他持ち込みの機材がある場合は、必ず事前に施設担当者にご連絡ください。

※施設担当者が指定した機材・設備以外は触らないでください。

※電源を使用する機材を持ち込む場合は、使用ワット数も合わせてお知らせください。

※許可なく科学館備品を動かすこと、掲示をすることはご遠慮ください。動かした場合は退館前に原状復帰をお願いします。また万が一それらを破損、または汚損したときは、ただちに施設担当者にお知らせください。

4. ドームシアターでイベントを開催するにあたって必要な人員

ドームシアターの施設担当者は1つの利用団体につき、基本的に1人で対応致します。ご希望の演出等によっては、演出の進行係や音響担当、照明担当など別途利用団体側で人員(操作担当者等)の手配を行っていただく必要があります。「2. ドームシアターの貸出設備利用について」をご一読いただいた上で、ご準備をお願いします。

また、受付や案内、場内アナウンス、会場責任者、連絡係、入場整理等、催物開催に必要な人員は、利用団体側で各担当を手配し、火災・盗難・事故への対策を行ってください。

※ドームシアターの貸出設備の中に、楽屋は含まれていません。ドームシアターのステージ裏に一時待機していただくことは可能ですが、狭いスペースですのでご了承ください。